



## ☆☆ 校内体制を万全に！ ☆☆

はっきりしない空模様が続き、梅雨明けが待ち遠しい毎日です。新年度がスタートし3ヶ月、先生方の体調はいかがでしょう。不安定な気候に加え、心と体、両面の疲れが蓄積し、体調を崩しやすい時期でもあります。体調管理を万全にし、あらゆる場面において担当の先生の孤軍奮闘とならぬよう、サッカー日本代表のような各校のチーム力で夏休み前のこの時期を乗り切りましょう。体調管理、児童・生徒指導、学習指導、部活動指導等あらゆる面において校内体制を再確認し、万全の状態での活動を充実したものにしていけると良いですね。また、下野市は2学期制ということもあり、6月中旬から7月は研修等が活発に行われる時期でもあります。各校内外では有意義な実り多い研究会が行われることと思います。子どもたちの未来を見つめ、質の高い教育が実践されるよう、先生方の積極的参加をお願いいたします。



夏休みに入っても何かと忙しい毎日が続くかと思いますが、少し心にゆとりをもって、暑サニ負ケズ、進んでいきましょう。

## S&U コラボ事業 \*\*7月の研究会へのお誘い\*\*

今月も数多くのS&Uコラボ事業に係る研究会が予定されています。

本事業は、先生方お一人お一人の「**授業力向上**」、さらには校内組織を活性化することで、「**学校力**」を高めることを大きな目的としています。短期間ではなく長期間にわたって宇都宮大学の先生方に関わっていただき、方向性を確認しながら研究を進めていただきたいと思います。

また、他校の先生方にとっても良い機会ですので是非ご参加ください。

7月 7日(水)	古山小学校	授業研究会 (国語・英語)
		講師：宇都宮大学 森田 香織 先生
	国分寺小学校	授業研究会 (国語)
		講師：宇都宮大学 青柳 宏 先生
7月 12日(月)	祇園小学校	授業研究会 (国語)
		講師：宇都宮大学 松本 敏 先生
7月 13日(火)	石橋小学校	授業研究会 (算数・社会)
		講師：宇都宮大学 丸山 剛史 先生
7月 14日(水)	南河内第二中	授業研究 (数学・英語・音楽)
		講師：宇都宮大学 日野 圭子 先生
7月 23日(金)	祇園小学校	教材研究
		講師：宇都宮大学 青柳 宏 先生

※参観される先生は、事前にその学校に連絡を入れてください。

※研究授業開始時刻等は、市内各校に一覧でお知らせします。

※ 6月30日現在の予定です。詳細は文書でご確認下さい。

# 【7月の予定】

※ 時間のみの記載の研修会の場所は、石橋庁舎です。

※ 市教育研究所主催行事 市関係行事 学校関係行事 その他

日	月	火	水	木	金	土
					2 幼保小連携研修会 (授業研究会)吉田東 小栄養教諭・学校栄 養職員研修会(総教 センター)	3 
4 	5	6 共同訪問(国分寺 東小) 初任研12AC	7 教育委員学校訪問 (石橋中)学校応援 チーム派遣(国分寺 中)要請訪問(吉田 東小) 要請訪問(古山小)	8 要請訪問(石橋北小) 初任研12BD 県小学校長中央研究 大会(総教センター) 下都賀中学校長会研 修会	9	10 
11	12 共同訪問(緑小) 要請訪問(祇園小) 5年目養護教諭研 修(総教センター)	13 要請訪問(石橋 小) 教職5年目研修 (総教センター)	14 要請訪問(第二 中)	15 市教科書選定委 員会②9:00~ 初任研13 新採養教研修	16 市教頭研修会 14:00 市社会科副読本活 用研究会③14:00~	17
18 	19 海の日	20	21 下地区中学校総体 夏季休業~8/31 親子料理教室 9:30 (祇園小)	22 要請訪問(石橋北小) 生涯学習情報センター	23 教職10年目研修 下地区学校栄養士 研究協議会	24
25	26 市小学校陸上記 録会	27 市学力向上調査研究 (算数部会)13:00~ 市学力向上調査研究 (小国語部会)14:00 下小教研A部会 小中英語連携委員会 14:00~	28 市小中英語研修 9:00~グリムの館 小学校体育実技 指導者講習会	29 学校給食関係職員研 修会①9:00~②13:30 → 食育指導担当者委員 会 15:30~ 市初任者研修 9:30~	30 小学校新教育課 程説明会大平文 化会館 下地区養教部会 全体研修会	31

## スキルアップ:ワンポイント講座

## 情報モラル

あなたは、常識を知っていますか。

西洋料理のフォークとナイフの使い方は、どうですか?ごはんをフォークで食べる時、フォークの背に乗せて食べている人はいますか。正解です。これは、英国式のテーブルマナーで日本はこちらのマナーが歴史的に一般的です。しかしフランス式のマナーでは、笑われてしまいます。

このように、地域によってちがいがありますが、もともとは、「テーブルマナーというのは周囲の人が不快にならないためのもの」なのです。

インターネットでは、世界中の人が同じ画面を見ます。同じ日本語の内容でも、ある人は不快に思ったりします。では、どうすればいいのか。インターネットにもマナーがあります。

ぜひ一度、そのようなマナーのページを見てくださいそして自分の常識を確認してみてください。

「あなたの発言やホームページで周囲の人が不快にならないために。」

見てもらいたいホームページ: やってみよう 情報教育 (<http://kayoo.info/moral-guidebook-2007/>)